

2. 厚生センター運営協議会・献血推進協議会

厚生センターは、区域内的の地域保健及び運営に関する事項を審議するため、「厚生センター運営協議会」を設置している。委員は 25 名で、市町村長、関係行政機関の職員、医療、学校、社会福祉施設、事業現場の職員等から構成されている。

また、献血思想の普及と献血事業の適正な運営を図るため、献血推進協議会を設置しており、厚生センター運営協議会委員が兼ねている。

(令和 6 年度)

開催日	内 容	出席者数
R6.10.3	・事業概要(令和 5 年度実績) ・新川圏域における精神保健福祉事業について ・その他	25 (委員)

3. 地域医療推進対策事業

県では、住民が等しく質の高い保健・医療サービスを楽しむよう、保健医療施設の機能分担と連携を図り、健康増進から疾病予防、診断、治療、リハビリテーション、さらには介護に至る総合的・体系的な医療提供体制の整備に努めている。

令和5年度には、これらの施策の進むべき道筋を明確にするため、医療連携体制の構築に取り組むべき分野として5疾病6事業及び在宅医療について、本県の医療施策の新たな中期ビジョン「富山県医療計画」(令和 6 年3月改定)を策定した。

また、平成 29 年 3 月には、医療機能ごとの 2025 年の医療需要と病床の必要量を推計した「富山県地域医療構想」を定め、病床の機能分化・連携を進めるとともに、良質かつ適切な医療提供体制の確保に努めている。

(1) 新川地域医療推進対策協議会・新川地域医療構想調整会議

新川地域医療推進対策協議会は、新川圏域の保健医療計画の策定及び計画の推進、保健・医療・福祉の有機的連携の確保充実を図るための方策、医療機関の整備、医療計画の進捗状況等の把握、評価等の進行管理、その他の事項について協議検討を行い、必要に応じ提言を行っている。

協議会は知事から委嘱された保健医療関係者、保健医療福祉を受ける立場にある人、関係行政機関の職員等 25 名の委員で構成されている。

新川地域医療構想調整会議は、「地域医療構想」の策定にあたって、新川医療圏の意見調整等のため、医療関係者、医療保険者、介護・福祉施設、医療を受ける立場の者などで構成されている。

令和6年度は、地域医療推進対策協議会・地域医療構想調整会議及び医療と介護の体制整備に係る協議の場の合同開催という形で2回行った。

(令和6年度)

開催日	内 容	出席者数
R6.9.4	・地域医療構想 推進区域【新川地区】、区域対応方針等について ・公的病院の改革等の取組みについて ・新川地域推進対策協議会部会開催予定について ・地域医療提供体制データ分析事業報告	32 (委員)
R7.2.27	・新川医療圏の現状について ・新川地域推進対策協議会部会開催について ・地域医療構想 推進区域【新川地区】、区域対応方針の策定について ・医療機器の共同利用計画について ・医療・介護連携について	30 (委員)

富山県医療計画及び新川医療圏地域医療計画における医療提供体制の進行管理及び新川医療圏の現状と施策についての検討のため、下記部会を開催した。

(令和6年度)

分野	開催日	内容
がん	R6.11.29	<ul style="list-style-type: none"> 管内のがん統計について 管内のがん検診の状況について 管内のがん診療状況について 新川厚生センターにおけるがん対策関係の取組みについて
脳卒中	R7.1.16	<ul style="list-style-type: none"> 新川地域リハビリテーション広域支援センター事業について 地域包括ケアサポートセンター事業について 新川医療圏地域医療計画（脳卒中）について
心血管疾患	R6.9.18	<ul style="list-style-type: none"> 新川医療圏急性心筋梗塞診断データ等の分析、検討 心筋梗塞等の心血管疾患の医療体制構築に係る現状把握のための指標について
糖尿病	R6.11.18	<ul style="list-style-type: none"> 管内の糖尿病対策の現状について 管内の糖尿病・糖尿病性腎症重症化予防対策について 新川医療圏地域医療計画(糖尿病)について
精神疾患	R7.1.15	<ul style="list-style-type: none"> 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築について 新川医療圏地域医療計画(精神疾患)について
在宅医療	R6.8.5	<ul style="list-style-type: none"> 新川医療圏地域医療計画の在宅医療の推進について 管内の在宅医療の現状について
周産期	R6.10.15	<ul style="list-style-type: none"> 管内の母子保健統計等について 新川医療圏地域医療計画の周産期医療の推進について 管内における母子保健の現状や取組みについて 管内における産婦健康診査事業の実施状況について 管内における産前・産後サポート事業及び産後ケア事業について 妊産婦のメンタルヘルスにおける対応について 妊婦の肝炎ウイルス陽性者のフォローについて
災害医療	R7.1.23	<ul style="list-style-type: none"> 新川医療圏地域医療計画(災害医療)について 大規模災害発生時の医療機関の対応及び設備状況等について 管内市町の災害訓練の実施状況について EMIS システム及び D24H システムについて 講義「能登半島地震から学んだ1.5次避難所の有用性と災害関連死を防ぐための新たな課題」 新型インフルエンザ等感染症対策について

(2)新川地域災害医療連携会議

災害時における医療については、発生時に利用可能な医療資源を有効に活用する必要があるとともに、平時から、災害を念頭においた関係機関による連携体制を構築しておくことが必要である。

新川医療圏における災害拠点病院である黒部市民病院の協力を得て、管内関係機関による新川地域災害医療連携会議を平成24年度から開催している。

(令和6年度)

開催日	内 容	出席者数
R7.1.23	<ul style="list-style-type: none"> ・新川医療圏地域医療計画(災害医療)について ・大規模災害発生時の医療機関の対応及び設備状況等について ・管内市町の災害訓練の実施状況について ・EMIS システム及び D24H システムについて ・講義「能登半島地震から学んだ1.5次避難所の有用性と災害関連死を防ぐための新たな課題」 ・新型インフルエンザ等感染症対策について 	28

(3)新川医療圏小児急患センター運営協議会

平成16年度に、新川医療圏小児急患センター運営協議会を設置し、新川医療圏における小児救急医療体制の整備について協議してきた。その結果、平成17年10月に「新川医療圏小児急患センター」が黒部市民病院内に開設された。その後、年1回程度、運営協議会を開催し、毎年の診療実績や運営体制について協議している。

なお、運営協議会の中に置く「作業部会」及び「事務部会」について、平成27年3月に部会要領を制定してその役割を明確にするとともに、必要に応じて両部会を開催している。

(令和6年度)

区分	開催日	内 容	出席者	出席者数
事務部会	R6.6.21	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業実績 ・今後の収支見込み ・その他 	各市町医療担当課 新川広域圏事務組合 黒部市民病院事務局 新川厚生センター	12
事務部会	R7.1.31	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業実績見込み ・令和7年度予算案 ・経費負担 	各市町医療担当課 新川広域圏事務組合 黒部市民病院事務局 新川厚生センター	12
運営協議会 及び作業部会 ・事務部会 合同会議	R7.2.19	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度運営状況 ・令和7年度収支予算(案) ・令和6年度診療協力体制、令和7年度診療協力体制(案) ・令和7年度診療要領(案) 	小児急患センター協力機関の医師 各市町医療担当課 黒部市民病院 新川厚生センター	30